

フェリシアこども短期大学 国際こども教育学科 & 専攻科 カリキュラムマップ(2020年度生用)

国際こども教育学科 ディプロマ・ポリシー(DP)

① 知識・理解	保育者として必要な教養、子どもや保育の内容・方法を理解し、基礎的な専門知識を身につけることができる
② 思考・判断	学習した知識・技術を総合して、筋道をつけて考え、保育展開や家庭支援、課題解決に向けて適切に判断することができる
③ 技能・表現	学習した知識・技術を活用して、保育展開や家庭支援、課題解決に必要な実践・表現ができる
④ 関心・意欲	子どもや子育てに関する関心を高め、自らを省察し、主体的・意欲的に学びを深めることができる
⑤ 人間性・社会性	社会の一員としての自覚を持ち、他者および多様性を尊重し、協力・協働を図るとともに、深い愛情と共感性をもって他者に接したり、社会に貢献したりできる

専攻科 国際こども教育専攻 ディプロマ・ポリシー(DP)

① 知識・理解	日本のみならず世界のこどもの育ちに関する専門知識と技術を修得し、日本の免許・資格を有する保育者として、グローバル市民としてのこどもと共に生きる
② 思考・判断	多文化を理解し、多角的に思考し、柔軟性に富む
③ 技能・表現	日本語および英語をはじめとした様々な言語環境で自己表現し、こどもと響き合う
④ 関心・意欲	世界のこどもの育ちに興味関心を持ち、こども教育の発展を主体的に考え、探究する
⑤ 人間性・社会性	常に愛情をもって社会に奉仕・貢献する

この表で使用されている記号

- ◎ : 開講時期がクラスにより異なる科目 (通): 通年授業
- ★ : 国際こども教育コースおよび専攻科の共通科目
- ◆ : カナダでの授業
- ※旧カリキュラムは「子ども」、新カリキュラム

教育目標

教育・保育の本質と目的に関する科目	人間の理解に関する科目	世界の教育・保育に関する科目	表現技術・基礎技能に関する科目	言語に関する科目	教育・保育の内容・方法に関する科目	実習・実践・研究に関する科目	教養に関する科目
教育や保育の理念、本質を理解していくとともに幼稚園教諭と保育士の役割と責務、専門性と制度的位置づけの理解を深める。保育・教育職について理解し、実践に必要な知識と技術を身につける。	こどもの理解および学習の課程と心身の発達、健康について学ぶ。専攻科では保育者間での個々のこどもの共通理解を深める方法を学び、こどもの育ちを可視化する技術を修得する。	未来のグローバル市民を育成できる能力を有する国際感覚豊かな乳幼児教育者になるため、日本や世界の乳幼児教育に関する専門知識と方法を学ぶ。	こどもの「思い」を生かし、豊かな表現力を引き出すことへの理解を深める。こどもの表現を様々な視点でとらえ、表現力を豊かにする遊びを促す技能を身につける。	教育・保育現場において日本語及び外国語(英語)での円滑なコミュニケーションができることを目指す。	こどもの遊びを通しての指導、働きかけの意味を学び、理解を深める。更にはこどもの発達段階に応じた指導計画を立案し実践する力を身につける。	実際の教育・福祉現場にてこどもと接し、保育者としての実践力を高める。教育・保育現場の課題を解決するために主体的に行動し、地域に貢献できる力を養う。専攻科では課題を考察・探究する手法を学ぶ。	建学の精神である「愛の教育」を基に、豊かな感性を養い、短大で学ぶことの意義を理解する。職場や地域社会、国際社会で多様な人々と関わるために必要な幅広い教養や基礎的なスキルを身につける。

後学期	前学期	家族と多文化社会	乳幼児と脳科学★ ポートフォリオとこども理解(通) 多文化間心理学(通)	こどもと国際貢献/国際こども教育概論★ 異文化コミュニケーション演習(通)★/レゾ・エミリア市の乳幼児教育との対話(通) 比較こども文化演習★/比	保育とアート	保育英語Ⅰ★ 保育英語Ⅱ★ 保育英語Ⅲ★	保育内容特論★ 教育の基礎理論★	演習ゼミ(通) 教育と経営	英語で伝える日本文化 国際理解★
グローバルな視野を持ち、多文化を理解する。日本や世界の乳幼児教育に関する専門知識と技術を修得する。国際協力にかかわる組織や取り組みを理解し、社会の一員として、どのように関わっていくか、自ら考え、論じ合うことができる。			ポートフォリオとこども理解(通) 多文化間心理学(通)	レゾ・エミリア市の乳幼児教育との対話(通) 異文化コミュニケーション演習(通)★		保育英語研究 言語教育と幼児教育★ Intensive EAL		演習ゼミ(通) カナダ保育研究	

2年 後学期	子どもの育ちや学びの連続性(幼保小連携)を理解する。保育を主体的に考え、地域や社会に積極的に貢献できる。子どもの最善の利益を尊重し、常に愛情をもって他者に奉仕することができる。自己肯定感を持つのと合わせて、自分を客観的に見つめなおし、学び続ける姿勢を持つことができる。	こども家庭支援論 家族と多文化社会★	子どもの食と栄養◎ 子ども家庭支援の心理学◎ 乳幼児と脳科学★	比較乳幼児教育論★ 比較こども文化演習★ 異文化コミュニケーション演習(通)★	幼児音楽Ⅳ 声楽Ⅱ 幼児体育Ⅱ 幼児教育と情報機器演習Ⅱ	保育英語Ⅱ★ 保育英語Ⅲ★	子育て支援 社会的養護Ⅱ 子どもの健康と安全 保育内容(健康)の指導法 保育内容(表現)の指導法Ⅱ 自然遊びと生活環境保全Ⅱ 保育・教育方法技術論 社会的養護Ⅱ 保育内容特論★	保育・教職実践演習(幼) 保育実習指導ⅡまたはⅢ 保育実習ⅡまたはⅢ 海外フィールドワークⅡ	キャリアデザイン(通) 児童文化 日本の文化とこころ 国際理解★
2年 前学期	社会生活に必要な教養と責任を持って教育・保育実践できる能力を身につける。こどもを理解する視点を養い、こどもの生活に則した保育を構想することができる。実習を通じて保育者としての使命や倫理観を養うとともに、乳幼児理解を深める。今後の課題や目標を明確にできる。	幼児と健康 社会的養護Ⅰ 保育者論	子どもの食と栄養◎ 子ども家庭支援の心理学◎ 子ども理解と相談・援助 ポートフォリオとこども理解(通)★ 多文化間心理学(通)★	異文化コミュニケーション演習(通)★	幼児音楽Ⅲ 声楽Ⅰ 幼児体育Ⅰ	言語教育と幼児教育★ English ConversationⅡ(通)	保育内容(言葉)の指導法 保育内容(表現)の指導法Ⅰ 特別支援教育(障害児保育)Ⅱ	保育実習指導Ⅰ(施) 保育実習Ⅰ(施設) 教育実習指導 教育実習 海外フィールドワークⅠ	キャリアデザイン(通) ボランティア活動 徳育倫理
1年 後学期	教育・保育課程の意義と基礎理論、指導法、編成の方法を理解する。教職に関する理解を深め、教職への志向と一体感の形成を図る。乳幼児の心身の健康や発達について理解し、応用できる。園の役割と職務の基本を体験的に理解している。	幼児と言葉 幼児と表現 教育原理◎ 教職概論 社会福祉		国際こども教育概論★	幼児音楽Ⅱ 幼児造形Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ 留学英語準備講座	乳児保育Ⅱ 特別支援教育(障害児保育)Ⅰ 教育課程総論(保育の計画と評価) 保育内容(環境)の指導法 保育内容(人間関係)の指導法	保育実習指導Ⅰ(保)(通) 保育実習Ⅰ(保育所) 海外フィールドワークⅡ	体育理論 体育実技(通) 日本国憲法 キャンパスライフデザイン(通)
1年 前学期	建学の精神に基づき、教育・保育についての理念と基礎理論を学ぶ。保育の本質および目的と保育者の役割について理解する。現代の教育に関わる基礎的事項についての知識・理解を得るとともに、その問題について、自分で考える力を身につける。	幼児と環境 幼児と人間関係 保育原理 教育原理◎ 子ども家庭福祉	子どもの保健 保育の心理学		幼児音楽Ⅰ 幼児造形Ⅰ 幼児教育と情報機器演習Ⅰ 幼児音楽入門(ピアノ)	英語コミュニケーションⅠ 文章表現法 保育英語Ⅰ English ConversationⅠ(通)	保育内容総論 乳児保育Ⅰ 自然遊びと生活環境保全Ⅰ	保育実習指導Ⅰ(保)(通) 海外フィールドワークⅠ	体育実技(通) キャンパスライフデザイン(通) 保育者入門 音楽の基礎 こぼれの表現 幼児音楽入門(うた)

実習は全ての科目と関連する!